

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成23年12月22日(2011.12.22)

【公開番号】特開2010-119610(P2010-119610A)
 【公開日】平成22年6月3日(2010.6.3)
 【年通号数】公開・登録公報2010-022
 【出願番号】特願2008-296184(P2008-296184)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月7日(2011.11.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の始動条件の成立に基づいて複数の表示領域各々にて複数種類の高確図柄情報と複数種類の低確図柄情報とを含む複数種類の図柄情報を変動表示して各表示領域に所定の図柄情報を停止表示する表示装置と、

該表示装置を表示制御する表示制御手段と、

前記始動条件の成立に基づいて遊技者に所定の利益を付与する利益付与状態に制御するか否かを判定する利益付与判定手段と、

該利益付与判定手段が前記利益付与状態に制御すると判定したときに、前記利益付与状態の終了後に通常よりも前記利益付与状態に制御すると判定される確率を向上させる高確率制御するか否かを判定する高確率制御判定手段と、

該高確率制御判定手段が前記高確率制御すると判定した場合に前記利益付与状態の終了後に前記高確率制御し、前記高確率制御判定手段が前記高確率制御しないと判定した場合に前記利益付与状態の終了後に前記利益付与判定手段によって前記利益付与状態に制御すると判定される確率を通常の確率に維持する低確率制御する確率制御手段と、を備え、

前記利益付与判定手段が前記利益付与状態に制御すると判定したときに前記複数の表示領域のうち少なくとも一の当選ラインに対応する表示領域全てに前記複数種類の図柄情報のうち同一の前記図柄情報を停止表示させた特定表示結果を停止表示するものであって、前記高確率制御判定手段が前記高確率制御すると判定した場合には前記特定表示結果として前記複数種類の高確図柄情報のうち同一の高確図柄情報を前記一の当選ラインに対応する表示領域全てに停止表示させた高確特定表示結果を停止表示し、前記高確率制御判定手段が高確率制御しないと判定した場合には前記特定表示結果として前記複数種類の低確図柄情報のうち同一の低確図柄情報を前記一の当選ラインに対応する表示領域全てに停止表示させた低確特定表示結果を停止表示する遊技機において、

前記表示制御手段は、

前記利益付与判定手段が前記利益付与状態に制御すると判定したときに前記低確特定表示結果を仮停止表示した後、該仮停止表示される前記低確特定表示結果を再変動表示して停止図柄情報候補として前記特定表示結果を予め決められた順序で表示し、前記高確率制御判定手段の判定結果に応じて前記高確特定表示結果と前記低確特定表示結果とのいずれ

か一方を停止表示する再変動表示実行手段と、を備え、

前記再変動表示実行手段は、前記確率制御手段が前記高確率制御しているとき、前記低確特定表示結果を仮停止表示してから前記高確率制御判定手段の判定結果に応じて前記高確特定表示結果と前記低確特定表示結果とのいずれか一方を停止表示するまでの期間を、前記複数種類の図柄情報を変動表示してから前記低確特定表示結果を仮停止表示するまでの期間よりも長くなるように実行する一方、前記確率制御手段が前記低確率制御しているとき、前記低確特定表示結果を仮停止表示してから前記高確率制御判定手段の判定結果に応じて前記高確特定表示結果と前記低確特定表示結果とのいずれか一方を停止表示するまでの期間を、前記複数種類の図柄情報を変動表示してから前記低確特定表示結果を仮停止表示するまでの期間よりも短くなるように実行することを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記確率制御手段が前記高確率制御していることを条件に、前記再変動表示実行手段が前記低確特定表示結果を仮停止表示した後、該仮停止表示される前記低確特定表示結果を再変動表示する以前に前記停止図柄情報候補として前記予め決められた順序で表示する前記特定表示結果のうち前記複数種類の低確特定表示結果各々に対して前記高確特定表示結果のうちのいずれかに変更するか否かの競り合い演出を実行する演出実行手段を更に備え、

該演出実行手段は、

前記競り合い演出の実行中に前記表示装置の一部に前記複数種類の低確特定表示結果及び前記高確特定表示結果各々に対応する複数種類の対応図柄情報を配列表示する配列表示手段と、

該配列表示手段が表示する前記複数種類の対応図柄情報のうち、前記競り合い演出にて前記高確特定表示結果のうちのいずれかに変更する演出結果が得られた低確特定表示結果に対応する前記対応図柄情報を当該高確特定表示結果に対応する対応図柄情報に変更する対応図柄変更手段と、を備えることを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 3】

前記演出実行手段が実行する前記競り合い演出の演出結果に応じて前記再変動表示実行手段が実行する再変動表示にて前記停止図柄情報候補として表示される前記低確特定表示結果を前記高確特定表示結果に変更する図柄情報変更手段を更に備え、

前記演出実行手段は、前記複数種類の低確特定表示結果各々に対して、前記高確特定表示結果のいずれかに変更されることを示唆する優勢情報と前記高確特定表示結果に変更されないことを示唆する劣勢情報とを交互に表示した後、前記優勢情報と前記劣勢情報とのいずれか一方を最終停止表示し、

前記図柄情報変更手段は、前記演出実行手段が前記競り合い演出にて前記優勢情報を最終停止表示した低確特定表示結果を前記高確特定表示結果のうちのいずれかに変更することを特徴とする請求項 2 記載の遊技機。